

立正大学で、講義「キャリア開発基礎講座Ⅲ」に登壇

「産業研究」において、建設業界を解説

当社は6月19日、立正大学の講義「キャリア開発基礎講座Ⅲ」に登壇し、「産業研究」の一環として建設業に関して説明する対面授業を行いました。

「キャリア開発基礎講座」は、立正大学全学部を対象に設けられている正課授業で、同大学におけるキャリア形成支援の中心的プログラムです。特に社会人として求められる基礎を学ぶとともに、実際の現場で活躍する実務家を講師として招聘し、各業界・企業の最新の動向を学ぶことを目的として、講義「キャリア開発基礎講座Ⅲ」が設けられています。

このうち、当社が建設業界の紹介を担当した「産業研究」は、就職活動の準備に向けて業界・企業・職種を研究する機会として、地球環境科学部、社会福祉学部、データサイエンス学部の3年生が受講しました。

授業の前半では「建設業界」が社会的に果たしている役割、その重要性とともに、業界規模、官民の投資額の推移を紹介しつつ、あわせもつ課題とその解決策や取り組みについて説明しました。

続いて、「建設業界に対するイメージ」に関するグループディスカッションを設け、学生による議論が行われました。

授業前には「男性主体」、「長時間かつ重労働」といったイメージが多かったものの、「建設業界」の説明をふまえ、「女性でも活躍できる」、「ICT活用等による改善」など、前向きな印象を持ったという学生からのコメントを多数いただきました。

以上



<本資料に関するお問い合わせ>

株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング 経営管理本部 高田 (03-5246-4150・代表) <https://www.atk-eng.jp/>